

箱根組ニュース

第343号 2021年11月号

編集発行人 戸丸悟

箱根組は自然を大切にします！
各自保険に入って山に登りましょう！

塩山、塩ノ山は小さな山だが、思いのほか素敵な景色。塩山温泉を満喫、駅前で打ち上げ！

10月17日（日）、緊急事態宣言は解除されたが、まだ油断はできないようだ。

このところ続けて出かけている塩山にまた向かった。目的地は大菩薩や乾徳山に行く途中で気になっていた小さな山の塩の山。塩山の街の中にこんもりと独立している山だ。また塩山駅前の居酒屋も同様に気になっていたので、塩山温泉と組み合わせてのハイキングだ。

京王線新宿駅6時57分発の特急高尾山口行きに乗車。高尾着7時40分、8時2分のJR甲府行きに乗り換え、塩山駅に9時24分着。

降り立ったのは、太田、星野(幸)、佐藤夫妻、布施、有倉、川名夫妻、星野親子、和田、神吉、戸丸の13名。

雨が少し落ちてはいるし、気温も低いので、それぞれ雨具をしつかり身に着ける。北口階段下で身支度、ストレッチをする。

9時52分、歩き出す。北口の線路沿いを左方向に進む。弱い雨が落ちてはいる。左側の踏切を過ぎるとすぐに右に曲が

る。右角に三省堂という素敵な雰囲気のとある。和菓子屋さん、十三夜団子注文承りますとある。寄るのは帰りにして進む。いくつかお店のある道を真っすぐ北方向に進む。

10時6分、右側に赤い鳥居、若宮八幡宮とある。鳥居の奥に小さな石の祠がある。佐藤さんがお参りし何人かがそれに続く。

すぐに突き当りの大きな道に出る。正面は山梨県立産業技術短期大学。ここを左に曲がると目の前に山の姿が現れる。これが塩ノ山だ。町屋の交差点を過ぎると正面に赤い手すりの小さな橋が見える。湯の橋とあり、塩川にかかっている。温泉らしい橋の名前だ。

橋の手前を右に曲がる。少し進んで左に曲がる。今度は塩川を渡る。狭い通りだが、昔は賑やかな温泉街だったのかもしれない。右側の食堂は開店前なのか、それとも休業しているのか。先の右側に温泉の源泉の施設がある。右側に立派な二階建ての瓦屋根の宿がある。元湯・廣



友館だが、今はやはりあまり活気がないように見える。

10時14分。すぐに右側に塩ノ山自然遊歩道の標識。これを右に曲がると目の前に割と急な階段が現れる。本日のルートで一番の勾配だ。民家の間を登って行く。すぐに上りきると左に平たんな道が伸びている。灯籠の前の案内板には第一休憩所まで10分とある。

雨に濡れた緑の中を進むと5分ほどで右に道は曲がつてゆく。まっすぐ行けば6分で向嶽寺(出口)だ。振り向けば塩山市内が眼下に間近に見える。右に丸木風の階段状の道を登って行くとすぐに東屋が見えてくる。

10時31分、第一休憩所の東屋に到着。東屋の軒下に板木(ばんぎ)が吊るしてある。塩ノ山全体が向嶽寺の敷地内ということなのでお寺が設置しているものかもしれない。叩く場所で音色が違うが、鈍い音が森に響く。

現在の収支
繰越 39703 円
入金 0 円
支出
News/HP 作成費 500 円
当日プリント代 200 円
現在高 39003 円

10時45分発、気持ちのいい雑木林の足元にはどんぐりがたくさん落ちています。足の踏み場も

ないようだ。どんぐりは日本には栗も含めて22種類もあるそうでなかなか判別は難しいが、コナラやミズナラや椎の種類かもしれない。季節外れの山つつじが赤い花をつけている。

10時50分、目の前に少し長い階段状の登りが現れる。

11時、第2休憩所。やはり板木が吊るしてある。小休止。

11時8分発。標識には山頂まで6分とある。アカマツの林を抜ける。マツタケは発見できなかった。

11時23分、塩ノ山(52.8m)に到着。雨はほとんど止んでいて、小सान山なのにとっても景色が素晴らしい。御坂山塊が目の前だ。富士山こそ見えなかったが、西方向の甲府盆地の先には南アルプスと思われる山々が見えている。

早速東屋のテーブルには持ち寄りの美味しい総菜が並ぶ。布施さんのビールをい

11月21日(日) 高川山(975.6E) 2nd

レギュラーコース 歩行約4時間半

※電車バス内など、混雑時はマスクを使用しましょう。

中央線初狩駅から登ります。帰りは大月駅まで歩きます。(状況によっては田野倉駅に向かいます。)

○持ち物 お弁当、飲料水、マスク(予備マスク)、傘、雨具、スパッツ、非常食、タオル、着替え、ヘッドランプ(予備電池)、地図、筆記用具、救急薬品、(痛み止めスプレーなど)、健康保険証、ビニール袋、ティッシュペーパー、予備靴紐、ライターかマッチ、ナイフ、ホイッスル、磁石、他。

●申し込みは 11月19日(金)まで

集合 11月21日(日)

京王線新宿駅 6:08発

準特急高尾山口行き(前から3両目)

高尾6:56着(JR乗り換え)

7:06甲府行き 初狩7:50着

○交通費 新宿~初狩 片道1,137円

●お申し込み・お問い合わせ

Tel・Fax/03-3521-6898 戸丸

戸丸携帯090-4541-7066

携帯メール:satorutomaru@gmail.com

メール:tomarusatoru@hotmail.com

箱根組ホームページ

https://tomarusatoru.wixsite.com/hakonegumi



ただき、佐藤さんのウイスキーも進む。最後にドリップコーヒーを楽しむ。

午後1時、下山開始。素敵な景色に別れを告げる。西方向に進み、丸木の階段状の道を下ってゆく。

1時24分、東屋のある休憩所を通過。どんぐりがあまりに多いのでやむを得ず踏みながらすすむ。手すりの着いた丸石の縁の階段状の道を下る。

1時35分、里に下りる。東方向のお寺に向かう。緑の草の散歩道という感じだ。まん丸いクヌギのどんぐりが落ちてくる。右方向広い敷地に墓地とお寺の建物がいくつも見えてくる。かなり大きなお寺だ。

1時50分、向嶽寺の敷地内に入る。

観光客を受け入れるような様子はない。どこにもない。お札も無ければ売店のようなものもなく。それよりお寺の関係者の姿も見えない。

立派な山



門から次の山門まで長い石畳、そして本堂と思われる建物に続いていくがその門は閉じている。我々は西側横から入って東側の山門から出てきたようだ。他にも建

物がいくつもある大きなお寺だ。

通りを左に曲がって温泉に向かう。

2時2分、秋葉神社の鳥居前を通過。猫飛び出し注意の看板は、家主には失礼だがちよつと笑ってしまった。

2時20分、塩山温泉元湯別館宏池荘に到着。ここで和田さんとはお別れ。

右横から入って日帰り温泉の入り口でおかみさんに入場料500円を支払って入浴タイム。高アルカリ泉とのことだが、少しとろみのある中々いい感じのお湯だ。水温は低いようで沸かしているとのこと。横に水風呂が付いているがどちらとも水道水は入っていないで温泉水らしい。水風呂と交互に入るとなかなか

気持ちがいい。1時間ほど楽しん³だ。湯から上がると皆さんもう全員出た。太田さんと星野(幸)さんは先に帰途についたようだ。

3時40分頃、温泉に別れを告げ駅前の打ち上げ会場に向かう。踏切角の和菓子屋さんでお土産を買う人が数人。

4時過ぎ、塩山駅北口のはちまるに着。表には貸し切りの札が出ている。

ここ数ヶ月は隠れるように小さな打ち上げをやっていたが、今日は10人で貸し切りのお店で久しぶりの豪華な打ち上げ。ビールで乾杯。紅霧島のボトルも開けてしまった。テーブルに並べられた料理が食べきれないほどだった。ほろ酔いで帰京する。



